

2020 大阪マスタース・リレー挑戦会実施要項

- 1 名称 大阪マスタース・リレー挑戦会
- 2 目的 リレーへの会員参加を促す方策の一助としてリレー挑戦会を下記大会で行う。
- 3 対象 下記の4大会を対象とする。
- ① 第12回南部忠平杯大阪マスタース陸上競技大会 (5月5日(祝・火)ヤンマーフィールド長居)
 - ② 第34回大阪マスタース陸上競技選手権大会 (6月14日(日)ヤンマーフィールド長居)
 - ③ 第8回大阪マスタース陸上競技大会 (9月5日(土)服部緑地)
 - ④ 第69回大阪マスタース記録会 (10月17日(土):ヤンマーフィールド長居)
- (注) ①②④は、4×100mR、③は、4×100mR、4×400mR とします。

4 リレー種目

マスタースのリレー種目は、4×100m または 4×400m の男女クラス別リレーとし、1走から4走までの走者の条件は下表のとおりとする。

種目	1走	2走	3走	4走
男女・共通	4名とも同クラスで編成する。(ただし、該当年齢者が2名いれば他の2名は高齢者であってもよい。走る順番は自由)			

(注) クラス別リレーは、「4名とも同クラスであること」が基本であるが、該当年齢者が2人いれば他の2名は高齢者であってもよい旨が競技規則に規定されています。次の例を参照してください。

- ① M40クラスの組み合わせの対象となる例
 - ・全員がM40のメンバーで構成(M40、M40、M40、M40)
 - ・M40を最低2人含み、それ以上のクラスのメンバー構成(M40、M45、M40、M50)
- ② M40クラスの組み合わせの対象とならない例
 - ・M40のメンバーが含まれないメンバー構成(M45、M45、M50、M45など)で、M40クラスより良い記録がでたとしてもM40クラスの記録として認められない。
 - ・M40のメンバーが2人含まれていても、それより若いクラスメンバーが含まれる場合は、記録は公認されない。例えば、M35、M45、M40、M40のメンバー構成なら、M40、M45、M35のいずれの記録としても認められない。

5 リレー参加申込

(1) リレー種目の参加申込方法

- ① 申込書をホームページからダウンロードして代表者が該当競技会の申込締め切り日までに事前に申し込んでください。
 - ② 当日申し込みは、リレー招集開始時刻の90分前まで競技場内の選手受付窓口で受け付けますが、同一都道府県チームであっても記録は公認されません。
- (注) リレーオーダー用紙は選手受付窓口にあります。

(2) 参加料 4×100mR、4×400mRとも 1チーム 1,000円

(3) 参加資格 リレーメンバーは、当日の競技会のいずれかの種目にエントリーしている必要があります。

6 記録および表彰の取り扱いについて

- (1) 記録の公認は、同一都道府県チームで事前申込みをした、プログラム掲載のチームを対象とし、それ以外は参考記録として取り扱います。
- (2) リレーの順位は決めず、希望するチームに記録証を発行します。記録証は、後日、大阪マスタース事務局から送付します。